Panasonic®

ネットセレクター 2の使い方

ネットセレクター 2でできること

ネットセレクター 2 は、自宅や会社、出張先など、いろいろな場所でネットワークに接続する場合に、接続したネットワークに合わせて設定を切り替えることができるアプリケーションソフトです。
接続先や接続方法が変わると、そのたびに IP アドレスなどの設定を切り替える必要がありますが、ネットセレクター 2 にネットワークの設定を登録しておくと、IP アドレスや使用するプリンターを切り替えることができます。

ネットセレクター 2の基本機能

Windows には、次のネットワーク管理機能があります。
- 新たに接続されたネットワークを記憶する
- 記憶したネットワークの接続を識別する
- 識別したネットワークに応じたファイアーウォールの設定を適用する

ネットセレクター 2 は、このネットワーク管理機能と連動して、次の動作を行います。
- Windows に記憶されたネットワークに対して、IP アドレスや通常使うプリンターなどの設定データを保存する
- Windows に記憶されたネットワーク *1 に対して、保存した設定データを適用する *2
- LAN ケーブルの抜き挿しによって、無線 LAN の接続を停止 / 再開する *3

*1 すべてのネットワークが自動で識別されるわけではありません。識別されない場合は、「識別されていないネットワーク」と表示されます。

*2 Windows が自動識別するネットワークに対しては、自動的に設定データを適用することもできます（オプションの設定：➔ 30 ページ）。

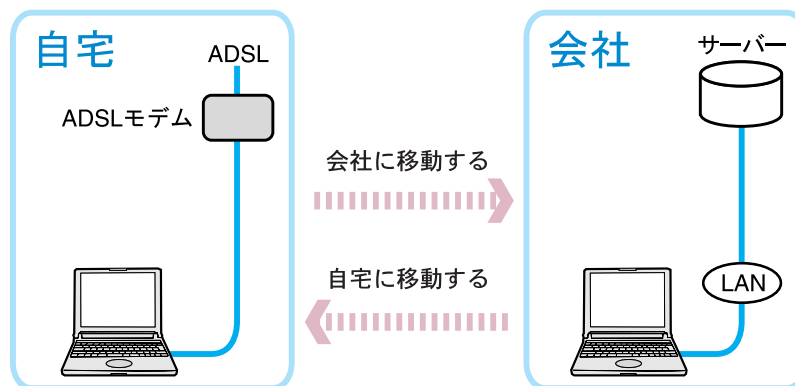
*3 オプションの設定が必要です（➔ 30 ページ）。

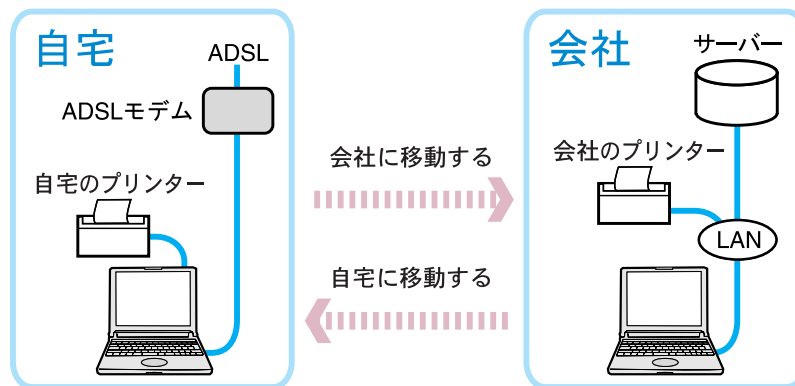
お願い

- ネットセレクター 2に登録されるIPアドレスはIPv4のみです。IPv6には対応していません。
- Guestアカウントでは使用できません。

複数のネットワークを使い分ける

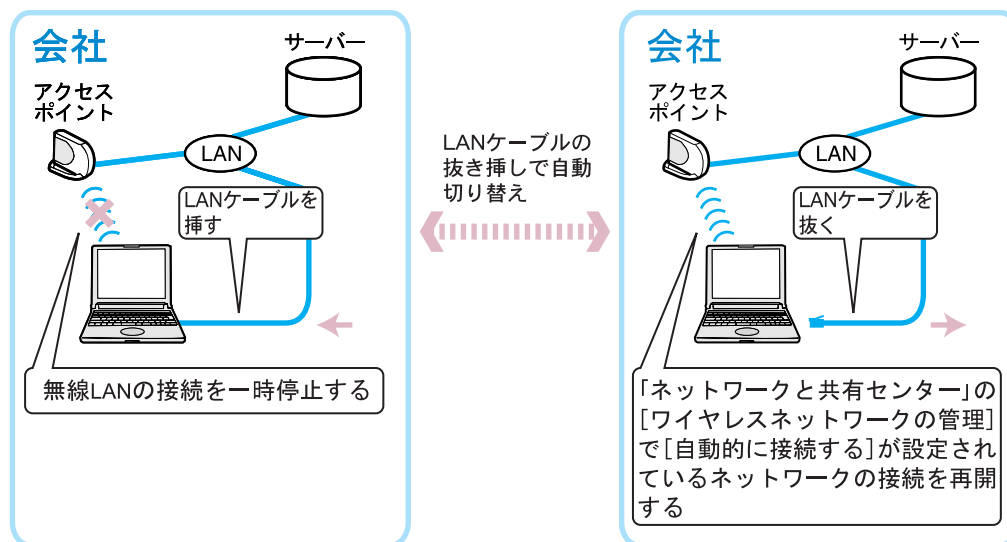
場所によってネットワークへ接続する設定が異なる場合、ネットセレクター2 に設定を登録しておくことで、簡単に設定を切り替えることができます。

例えば、次の図のように自宅では ADSL、会社では有線 LAN に接続している場合、ネットセレクター2 で設定を切り替えることができます。どちらも Windows が識別できるネットワークの場合は、オプションの設定（➔ 30 ページ）をすることにより、自動的に設定を切り替えることもできます。

接続するネットワークに合わせて、通常使うプリンターを切り替える

接続するネットワークによって通常使うプリンターが異なる場合、ネットセレクター 2 で通常使うプリンターを切り替えることができます。
どちらも Windows が識別できるネットワークの場合は、オプションの設定（➔ 30 ページ）をすることにより、自動的に設定を切り替えることもできます。

お知らせ

- あらかじめプリンターのドライバーをインストールしておく必要があります。

LANケーブルの抜き挿しによって、無線LAN接続を停止/再開する

LAN ケーブルを挿すと無線 LAN の接続を一時的に停止させ、LAN ケーブルを抜くと無線 LAN の接続を再開させることができます。
この機能を使うには、オプションの設定が必要です（➔ 30 ページ）。
ご使用のネットワーク環境に適していると判断された場合のみお使いください。
電波状態が悪い場合は、LAN ケーブルを抜いたときに、無線 LAN で同じネットワークの接続が再開されない場合があります。

ネットワークの設定を登録する

ネットセレクター 2 を使うには、ネットワークの設定の登録が必要です。

ネットセレクター 2に登録される設定内容

- ネットワーク名
- IP アドレス
- DNS アドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ
- ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定（自動構成、プロキシサーバー設定）
- 通常使うプリンターの設定

ネットワークの設定を登録する

1 Windows でネットワークの設定を行い、設定したネットワークに接続した状態にする。

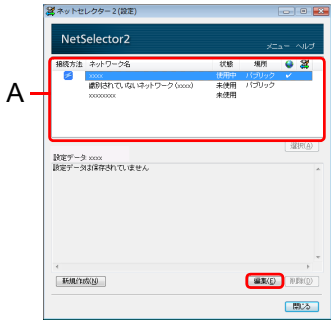
登録するネットワークの設定データを作成してから、登録することもできます（➔ 9ページ）。

Windowsでのネットワークの設定方法については、デスクトップの（操作マニュアル）をダブルクリックして『操作マニュアル』の「（インターネット）」の各項目をご覧ください。

ネットワークの設定を登録する

2 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター 2)を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター 2（設定）」画面は、(ネットセレクター 2)をダブルクリックしても表示できます。

通知領域に(ネットセレクター 2)が表示されていない場合は、(スタート) - [すべてのプログラム] - [Panasonic] - [ネットセレクター 2] - [ネットセレクター 2]をクリックしてください。通知領域に(ネットセレクター 2)が表示されます。

3 ネットワーク一覧（A）に表示されている接続中のネットワーク（「状態」が「使用中」の項目）から登録したいネットワーク名を選択し、[編集]をクリックする。

ネットセレクター 2のネットワーク一覧には、次のネットワークが表示されます。

- 現在接続中のネットワーク
- ネットセレクター 2 に設定を登録したネットワーク

接続中のネットワークがなく、ネットセレクター 2に何も登録していない場合は、次の画面が表示されます。

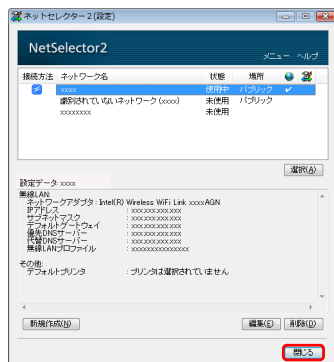
4 設定内容を登録し、[OK]をクリックする。

ネットワークの設定がネットセレクター 2に登録されます。
設定内容を変更する場合は、[編集]をクリックして設定内容を編集してください（➔ 24ページ）。

5 登録したいネットワークの設定が複数ある場合は、手順1～4（➔ 6ページ）を繰り返す。

6 [閉じる]をクリックする。

お願い

- ネットセレクター 2では、1つのネットワークに複数の有線LANアダプターまたは複数の無線LANアダプターを使って同時に接続することはできません。
- ネットセレクター2に登録できる設定データは、1つのネットワークに対して1つです。1つのネットワークに対して複数のIPアドレスを登録したり、使用するユーザーごとに設定を登録したりすることはできません。登録した内容は、他のユーザーでも共用されます。
- ネットセレクター 2では、Windowsの[ネットワークと共有センター]の[カスタマイズ] - [ネットワークの場所を結合または削除します]で設定できる[ネットワークの場所の結合または削除]はサポートしていません。

お知らせ

- 接続中のネットワークの設定を登録または編集する場合、現在のネットワーク設定を取得する処理が行われます（10秒程度）。
- Windowsで自動認識されないネットワークは、「識別されていないネットワーク」と表示され、ネットセレクター2では最大で8つまで登録できます。「識別されていないネットワーク」に対して複数の設定が登録されている場合は、前回選択された「識別されていないネットワーク」の設定が適用されます。他の設定に切り替える場合は、手動で選択してください（接続中の「識別されていないネットワーク」が複数ある場合は、ネットセレクター2で操作することはできません）。

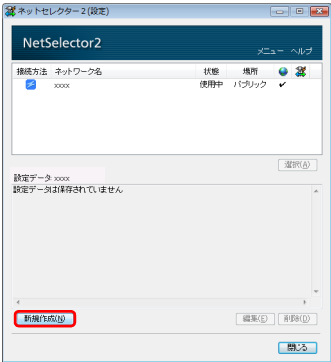
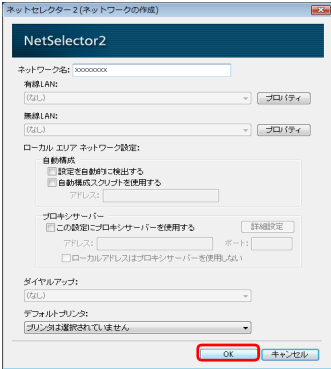
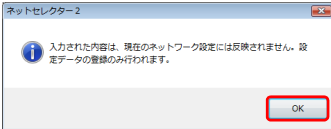
ネットワークの設定データを作成/適用する

現在接続しているネットワークの設定の登録とは別に、接続に適用する IP アドレスや通常使うプリンターなどの設定をデータとして作成することができます。
作成した設定は、後からネットワークに接続して適用することができます。

◆ネットワークの設定データを作成する

1 画面右下の通知領域にある（ネットセレクター 2）を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター 2（設定）」画面は、（ネットセレクター 2）をダブルクリックしても表示できます。

ネットワークの設定を登録する

2 [新規作成]をクリックする。

3 設定内容を入力し、[OK]をクリックする。

4 [OK]をクリックする。

ネットワークの設定が作成されます。
設定内容を変更する場合は、「ネットセレクター 2（設定）」画面で[編集]をクリックしてください（➔ 24ページ）。

5 作成したいネットワークの設定が複数ある場合は、手順**2**～**4**（➔ 10ページ）を繰り返す。

6 [閉じる]をクリックする。

お願い

- 上記手順では、ネットワークに接続するための設定データが作成されただけで、この設定データでネットワークに接続することはまだできません。接続するには、次の手順でネットワークに設定データを適用してください。

◆ネットワークの設定データを適用する

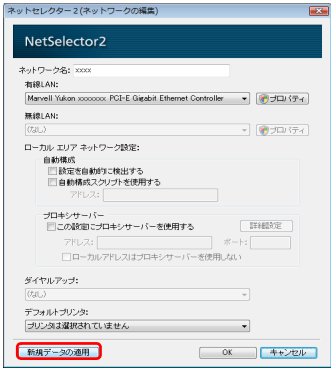
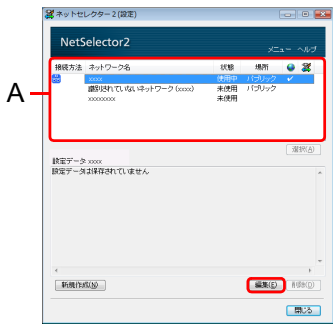
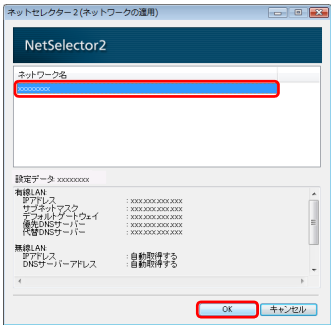
作成した設定データを、接続中のネットワークに適用します。

1 適用したいネットワークに接続する。

2 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター 2)を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター 2（設定）」画面は、(ネットセレクター 2)をダブルクリックしても表示できます。

3 ネットワーク一覧（A）に表示されている接続中のネットワーク（「状態」が「使用中」の項目）を選択し、[編集]をクリックする。

4 [新規データの適用]をクリックする。

5 適用する設定データをクリックし、[OK]をクリックする。

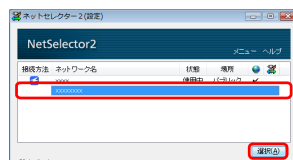
お知らせ

- 次の方法でも、作成したネットワークの設定を適用することができます。

  ① 画面右下の通知領域にある（ネットセレクター 2）を右クリックし、[設定] をクリックする。

  「ネットセレクター 2（設定）」画面は、（ネットセレクター 2）をダブルクリックしても表示できます。

  ②「ネットセレクター 2（設定)」画面で、作成した設定データを選択し、[選択]をクリックする。

  作成した設定データの の項目にチェックマークが付き、設定データに従ってシステムのネットワーク設定（IPアドレスや、デフォルトゲートウェイなど）が変更されます。

  ③ ネットワークに接続する。
  手順②で選択した設定データを使って接続するネットワークに接続してください。
  変更されたシステムのネットワーク設定が接続中のネットワークに反映されます。

  ④「ネットセレクター 2（設定)」画面で、接続中のネットワーク（「状態」が「使用中」の項目）を選択し、[編集]をクリックする。

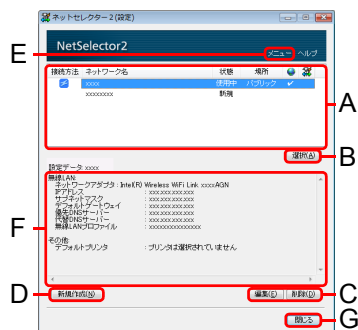
  ⑤ 設定内容を登録し、[OK]をクリックする。

  ⑥ [閉じる]をクリックする。

画面の各部の名称と働き

ネットセレクター2 にネットワークの設定を登録（➔ 6 ページ）すると、次の画面が表示され、設定の切り替えや編集ができます。

「ネットセレクター 2（設定）」画面

「ネットセレクター2（設定）」画面は、画面右下の通知領域にある（ネットセレクター2）を右クリックして [設定] をクリックするか、（ネットセレクター2）をダブルクリックすると表示されます。

A. ネットワーク一覧
現在接続しているネットワークと設定が登録されているネットワーク、設定データが表示されます。インターネットに接続中のネットワークは の項目にチェックマークが付きます。設定を切り替えた場合（➔ 21ページ）などで最後に適用されたネットワークの登録には の項目にチェックマークが付きます。

[接続方法]の項目には、現在使用中のネットワークの接続方法がアイコンで表示されます。未使用のネットワークと設定データには表示されません。

：有線LANで接続中

：無線LANで接続中

：ダイヤルアップで接続中

B. [選択]
ネットワーク一覧（A）に表示されている項目を選択した後にクリックすると、選択している項目の設定に切り替わります。項目を選択していない場合はグレーで表示され、クリックできません。

C. [編集]、[削除]

ネットワーク一覧（A）に表示されている項目を選択した後にクリックします。

[編集] をクリックすると、選択したネットワークの設定を登録 / 編集する画面が表示されます。

ネットワーク一覧（A）で何も選択していない場合はグレーで表示され、クリックできません。

[削除] をクリックすると、選択したネットワークの設定がネットセレクター 2 から削除されます。設定を登録したネットワークや作成した設定データが選択されていない場合はグレーで表示され、クリックできません。

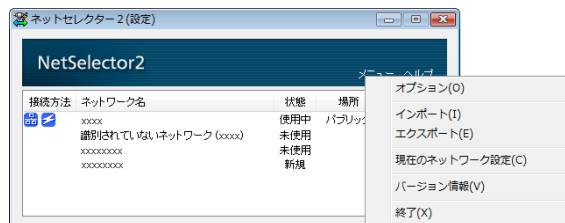
D. [新規作成]

クリックすると、ネットワークの設定データを作成する画面が表示されます。

E. [メニュー]

クリックすると、次の画面のように各メニューが表示されます。

[終了] をクリックするとネットセレクター 2 が終了し、画面右下の通知領域から (ネットセレクター 2）が消えます。

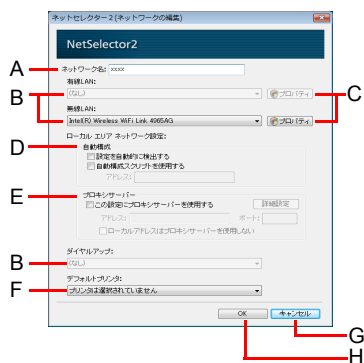
ネットセレクター2を再起動するには、(スタート)- [すべてのプログラム] -[Panasonic] - [ネットセレクター 2] - [ネットセレクター 2]をクリックしてください。画面右下の通知領域に (ネットセレクター 2）が表示されます。

F. 登録した設定データの内容

選択したネットワークの設定内容が表示されます。ネットワークの設定を登録していない場合は、「設定データは保存されていません」と表示されます。

G. [閉じる]

「ネットセレクター 2（設定)」画面を閉じます。

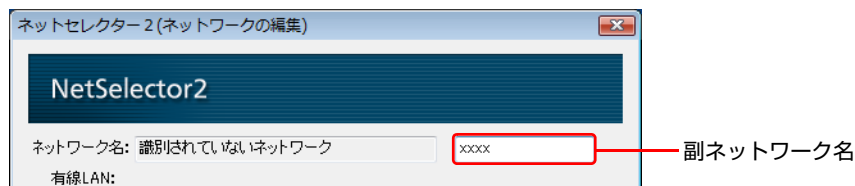
「ネットセレクター 2（ネットワークの編集）」/「ネットセレクター 2（ネットワークの作成）」画面

- 「ネットセレクター 2（ネットワークの編集）」画面を表示させるには、「ネットセレクター 2（設定）」画面でネットワーク一覧に表示されているネットワークまたは設定データをクリックし、[編集] をクリックします。
- 「ネットセレクター 2（ネットワークの作成）」画面を表示するには、「ネットセレクター 2（設定）」画面で [新規作成] をクリックします。

A. [ネットワーク名]

ネットセレクター2に登録するネットワーク名を入力します。ネットワーク名は自由に入力することができます。

入力前は、Windowsが自動的に設定したネットワーク名が表示されます。

新規作成の場合は何も入力されていません。

ただし、「識別されていないネットワーク」と表示されている場合は変更できません。
この場合は、副ネットワーク名を入力して登録を行い、区別してください。
副ネットワーク名は自由に入力することができます。

B. ネットワークアダプターリストボックス
ネットワークの接続に使用しているか、またはネットワークの設定に登録されている有線LAN/無線LAN のネットワークアダプターとダイヤルアップ名を表示します。
現在接続に使用しているネットワークアダプターと登録されているネットワークアダプターが異なる場合は、接続に使用しているネットワークアダプターが表示されます。

C. [プロパティ]

IPアドレスなどの設定画面が表示されます。ネットワークの接続にIP アドレスなどが必要な場合に入力します。初めて登録する場合は、Windowsのネットワークの設定で入力したIPアドレスが入力されています。

新規作成の場合は、IPアドレスとDNSサーバーのアドレスを自動的に取得するように設定されています。

新規作成したデータを編集する場合は、作成時に設定した内容が入力されています。

標準ユーザーでログオンしている場合、入力には管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードが必要です。

[OK]をクリックすると、入力した内容が現在使用しているネットワークに反映されます。変更前の設定は[OK]をクリックした時点で上書きされるため、変更前のネットワーク設定を継続してお使いになる場合は、あらかじめネットセレクター2に登録しておくか、メモに残すなどしてください。

ネットセレクター2に登録する場合は、「ネットセレクター2（ネットワークの編集）」画面で[OK]をクリックしてください。

D. [自動構成]

IPアドレスを自動で割り当てる場合は、[設定を自動的に検出する]にチェックマークを付けます。また、IPアドレスの自動割り当てにスクリプトを使用する場合は、[自動構成スクリプトを使用する]にチェックマークを付け、[アドレス]欄に自動構成スクリプトのアドレスを入力します。

E. [プロキシサーバー]

プロキシサーバーを利用する場合は [この設定にプロキシサーバーを使用する] にチェックマークを付け、プロキシサーバーのアドレスとポートを入力します。[詳細設定]をクリックすると、「ネットセレクター2（プロキシサーバー詳細設定）」画面（➔ 20ページ）が表示されます。

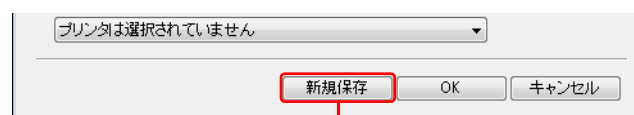
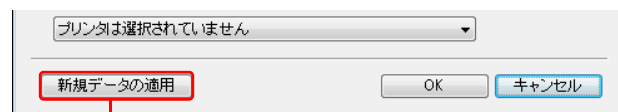
初めて登録する場合は、Windowsのネットワークの設定で入力したアドレスとポートが入力されています。

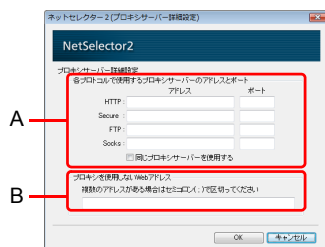
新規作成の場合は何も入力されていません。

F. [デフォルトプリンタ]
選択したネットワークで通常使うプリンターを設定します。
通常使うプリンターを切り替えない場合は、[プリンタは選択されていません]を選択します。

G. [キャンセル]
ネットワークの設定を登録せずに、画面を閉じます。

H. [OK]
ネットワークの設定が登録されます。

I. [新規保存]
「識別されていないネットワーク」の設定が1個～7個登録されているとき表示されます。「識別されていないネットワーク」に対して、新規にネットワーク設定が登録されます。

J. [新規データの適用]
「ネットセレクター2（ネットワークの編集）」画面で設定データを作成している場合にのみ表示されます。作成した設定データを接続中のネットワークに適用します。

「ネットセレクター２（プロキシサーバー詳細設定）」画面

画面を表示させるには、「ネットセレクター２（ネットワークの編集）」画面または「ネットセレクター２（ネットワークの作成）」画面で、[この設定にプロキシサーバーを使用する] にチェックマークを付け、[詳細設定] をクリックします。

A. [各プロトコルで使用するプロキシサーバーのアドレスとポート]
HTTPやFTPなどの各プロトコルで使用するプロキシサーバーのアドレスとポートを個別に設定できます。
[同じプロキシサーバーを使用する]にチェックマークを付けると、すべてのプロトコルに同じアドレスとポートを設定します。会社のネットワーク管理者から設定の指示などがある場合は、その指示に従ってください。

B. [プロキシを使用しないWebアドレス]
ローカルアドレスなど、プロキシサーバーを使用しないで接続するWebアドレスを入力します。
会社で接続する場合の詳しい設定方法は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

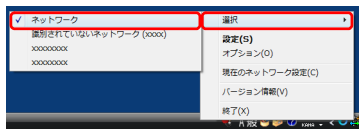
ネットワークの設定を切り替える

1 切り替えたいネットワークに合わせて準備をする。

- 接続方法を有線 LAN へ切り替える場合
  LAN ケーブルの突起部を本機の LAN コネクターの向きに合わせて挿し込み、もう一方をハブやルーター、ADSL モデムなどに接続してください。
- 接続方法を無線 LAN へ切り替える場合
  本機の無線切り替えスイッチを右（ON 側）へスライドしてください。
- 接続方法を電話回線へ切り替える場合
  ① モジュラーケーブル（市販品）の突起部をモデムコネクターの向きに合わせて挿し込み、もう一方を電話コンセントに挿し込む。
  ② 通知領域のを右クリックし、[ネットワークに接続]をクリックする。
  ③ ダイヤルアップ接続を選択し、[接続]をクリックする。

お知らせ

- Windowsやネットセレクター 2の設定によっては、ケーブルを挿し込んだり無線切り替えスイッチをオンにしたりするだけで、ネットワークに接続できる場合もあります。
- ネットセレクター 2では、ダイヤルアップ接続の起動は行いません。

2 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター2) を右クリックする。

ネットワークの設定を切り替える

3 [選択]をクリックし、接続したい登録済みのネットワーク名または作成した設定データをクリックする。

選択したネットワークの登録内容（IPアドレスや使用するプリンターなど）に切り替わります。

また、次の方法でもネットワークの設定を切り替えることができます。

① 画面右下の通知領域にある（ネットセレクター 2）をダブルクリックする。

② 「ネットセレクター 2（設定）」画面のネットワーク一覧に表示されている項目から接続したいネットワーク名を選択し、[選択]をクリックする。

③ [閉じる]をクリックする。

現在のネットワークの設定を確認する

現在のネットワークの設定を確認することができます。

1 画面右下の通知領域にある (ネットセレクター 2)を右クリックし、[現在のネットワーク設定]をクリックする。

設定の表示に数秒程度かかる場合があります。

2 内容を確認し、[閉じる]をクリックする。

また、次の手順でも確認できます。

① 画面右下の通知領域にある (ネットセレクター 2)をダブルクリックする。

② 「ネットセレクター 2(設定)」画面の[メニュー] - [現在のネットワーク設定]をクリックする。

登録したネットワークの設定を変更/削除する

ネットセレクター2に登録したネットワークの設定内容を変更したり、プロバイダーを変更して使用しなくなったネットワークの設定を削除したりすることができます。

ネットワークの設定を変更する

1 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター2）を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター2（設定）」画面は、(ネットセレクター2）をダブルクリックしても表示されます。

2 設定を変更したいネットワーク名をクリックし、[編集]をクリックする。

3 設定内容を変更し、[OK]をクリックする。

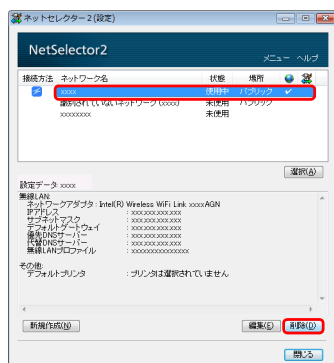
- 変更した設定内容が反映されます。
- 「識別されていないネットワーク」に対して複数の登録を行いたい場合は、[新規保存] をクリックしてください。

4 [閉じる]をクリックする。

登録したネットワークの設定を変更/削除する

ネットワークの設定を削除する

1 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター２）を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター２（設定）」画面は、(ネットセレクター２）をダブルクリックしても表示されます。

2 削除したいネットワーク名をクリックし、[削除]をクリックする。

3 「設定データを消去してよろしいですか？」という画面で、[はい]をクリックする。

4 他の設定も削除する場合は、手順**2**～**3**を繰り返す。

5 [閉じる]をクリックする。

登録したネットワークの設定をバックアップ/復元する

ネットワークの設定を誤って変更した場合、ネットワークの設定を再び行うのは大変な作業です。
ネットセレクター2のエクスポートとインポート機能を使うと、ネットワークの設定をバックアップしたり、復元したりすることができます。個々に再設定する必要はありません。

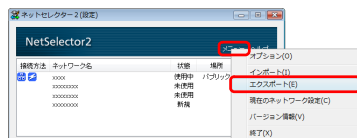
お願い

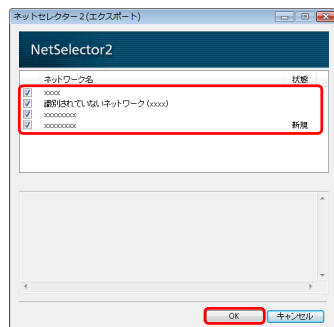
●次のような場合に備えて、ネットワークの設定をバックアップしておくことをおすすめします。

- パソコンの買い換えなどで、今まで使っていたパソコンのネットワーク設定をそのまま新しいパソコンで使いたいとき
- Windows を再インストールするとき
- 設定を誤って変更してネットワークに接続できなくなった場合など、元の設定に戻したいとき

ネットワークの設定をバックアップする

1 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター2）を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター2（設定）」画面は、(ネットセレクター2）をダブルクリックしても表示できます。

2 [メニュー]をクリックし、[エクスポート]をクリックする。

登録したネットワークの設定をバックアップ/復元する

3 エクスポートする設定データをクリックしてチェックマークを付け、[OK] をクリックする。

4 「名前を付けて保存」画面でファイル名を入力し、[保存] をクリックする。

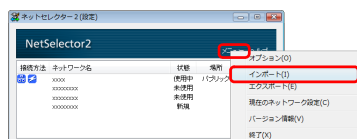
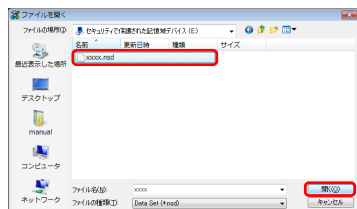
同じネットワーク名の設定データがある場合は、確認の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。
「ネットセレクター２（設定）」画面に戻ります。

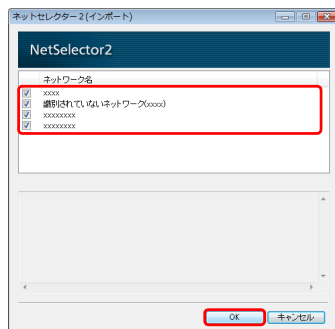
5 [閉じる]をクリックする。

6 手順*4*で保存したデータを、SDメモリーカードなどにコピーする。

ネットワークの設定を復元する

1 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター 2）を右クリックし、[設定]をクリックする。

「ネットセレクター 2（設定）」画面は、(ネットセレクター 2）をダブルクリックしても表示できます。

2 [メニュー]をクリックし、[インポート]をクリックする。

3 インポートするファイルを選択し、[開く] をクリックする。

登録したネットワークの設定をバックアップ/復元する

4 インポートする設定データをクリックしてチェックマークを付け、[OK] をクリックする。

インポートしない設定データは、クリックしてチェックマークを外してください。
同じネットワーク名の設定データがある場合は、確認の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。
「ネットセレクター 2（設定）」画面にネットワークの設定が追加されます。

5 [閉じる]をクリックする。

お知らせ

- 復元する設定と同じ名前の設定がネットセレクター 2に登録されている場合は、復元する設定の名前に（2）、（3）と番号が自動的に割り当てられます。

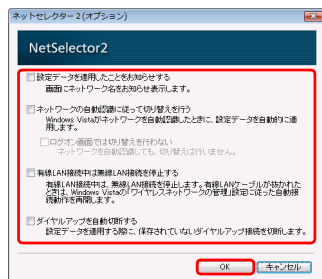
復元したネットワークの設定を適用する場合は、「ネットワークの設定データを適用する」の手順*1*（➔ 12ページ）をご覧ください。

オプションの設定をする

ネットセレクター２のオプション画面では、ネットワークの設定を切り替えたときにお知らせを表示したり、有線 LAN で接続したときに無線 LAN を自動的に切断したりするなどの設定ができます。

オプションは次の手順で設定します。

1 画面右下の通知領域にある(ネットセレクター２）を右クリックし、[オプション]をクリックする。

「ネットセレクター２（オプション）」画面は、(ネットセレクター２）をダブルクリックし、「ネットセレクター２（設定）」画面の[メニュー] - [オプション]をクリックしても表示できます。

2 設定したい項目をクリックしてチェックマークを付け、[OK]をクリックする。

初期設定は、すべてオフに設定されています。
各項目の説明に従って、お使いの接続環境に合わせて設定してください。
オプションの設定は、登録されているすべてのネットワークの設定に適用されます。

- **ネットワークの設定が切り替わったことを知らせてほしい場合**

  [設定データを適用したことをお知らせする]をクリックしてチェックマークを付けてください。
  登録しているネットワークの設定に切り替えたとき、画面右下の通知領域にネットワーク名が表示され、設定が切り替わったことをお知らせします。

- **自動的にネットワークの設定を切り替えたい場合**
  - [ネットワークの自動認識に従って切り替えを行う]をクリックしてチェックマークを付けてください。
    ネットセレクター 2 に登録しているネットワークを Windows が自動認識した場合、自動的に登録した内容を設定します。
    設定はネットワークの状況が変化したときに行われます。お使いの環境で頻繁にネットワークの状況が変化する場合、設定の切り替えが頻繁に発生してしまうことがあります。
    この機能は、ご使用のネットワーク環境に適していると判断された場合のみお使いください。
  - [ログオン画面では切り替えを行わない] をクリックしてチェックマークを付けると、Windows 起動直後のログオン画面や、Windows からログオフした後に表示されるログオン画面では、登録された内容を自動で設定しません。
    ログオンしているユーザーがいる場合は、ログオン画面でも登録された内容が自動的に設定され、接続するネットワークの設定が切り替わります。
- **無線 LAN で接続中のネットワークに有線 LAN で接続したとき、自動的に無線 LAN を停止したい場合**
  - [有線 LAN 接続中は無線 LAN 接続を停止する] をクリックしてチェックマークを付けてください。
    この機能は、「ネットワークと共有センター」の [ワイヤレスネットワークの管理] で [自動的に接続する] が設定されているワイヤレスネットワーク に使用できます。
  - LAN ケーブルを接続したとき、無線 LAN を一時的に停止します。LAN ケーブルを抜いたとき、無線 LAN の接続を再開しようとします。
    無線 LAN の再構築については、ワイヤレスネットワークの「自動的に接続する」の設定が反映されます。「自動的に接続する」が無効になっている場合は、自動的に接続は再開されません。

  電波状態が悪い場合などは、無線 LAN で同じネットワークに再接続されない場合があります。**ご使用のネットワーク環境に適していると判断された場合のみ、この機能をお使いください。**

- **ネットワークの設定を切り替えたときに自動的にダイヤルアップ接続を切断したい場合**
  - [ダイヤルアップを自動切断する]をクリックしてチェックマークを付けてください。
    ネットワークの設定を切り替えたとき、設定にダイヤルアップ接続が登録されていない場合は自動的にダイヤルアップ接続を切断します。
    ただし、再度ダイヤルアップで接続する場合は、手動で接続する必要があります（自動的に接続は再開されません）。

お願い

- 次の機能は、ご使用のネットワーク環境に適していると判断された場合のみお使いください。
  - [ネットワークの自動認識に従って切り替えを行う]機能
  - [有線LAN接続中は無線LAN接続を停止する]機能
- [有線LAN接続中は無線LAN接続を停止する]が設定されている場合
  - 無線LANの停止/再開はインフラストラクチャモードの無線LANに対して行われます。
- 次の場合、ネットワークの設定を手動で切り替えてください。
  - IPアドレスが固定アドレスの場合（[IPアドレスを自動的に取得する]に設定していない場合）
  - デフォルトゲートウェイアドレスを設定しないネットワークに接続する場合
  - 別々のネットワークに接続可能なアクセスポイントが利用可能な範囲にあり、現在使用中の無線LANのIPアドレスが固定アドレスに設定されている場合
- [ネットワークの自動認識に従って切り替えを行う]にチェックマークが付いている場合
  - ネットワークの自動認識をより行いやすくするために、ネットワークが切断された際に、有線LANおよび無線LANのIPアドレスの設定を[IPアドレスを自動的に取得する]に変更する場合があります。
- 有線LAN/無線LANのネットワークアダプターがデバイスマネージャーで無効になっている場合は、登録された設定に切り替わりません。